

ことねぎだより

2017年4月号 NO.119 WEB:kotokyoto.co.jp TEL:075-601-0668



こと京野菜株式会社・亀岡工場の竣工式にて、たくさんの御祝いの言葉を頂き改めて感謝申し上げます。

今回の竣工式を終え、行政・地域含め京都の農業の発展に強く期待されていることを感じました。こと京都としては新たなグループ会社ができ、この約6年間の間に横大路本社工場・向島工場・亀岡工場と3つの工場が出来、従業員も当時に比べ2倍になりました。新たな課題と持つべき意識が見えた、ひとつの節目となりました。気持ち新たに、邁進して参ります！

今月のことねぎ

今年の秋から冬にかけて定植し、冬を越した春の葱「若葱」。今年に入ってから寒い気候が続く、なかなか背丈が伸びず例年に比べて短めの若葱となりました。今月で温暖な天候に変わっていく見込みなので、頑張っって伸びようとする葱の底力を感じてください。



- 今月、みなさまにお届けする九条ねぎが京都でどのように育ったものなのか、物語(事)を少しでも知っていただき、より美味しく召し上がっていただけると思います。

冷凍京野菜の流通に向けて！ こと京野菜・亀岡工場が完成



3月21日、京都の亀岡にて岩谷産業様との合併会社こと京野菜株式会社の冷凍加工場の竣工式を行いました。内覧会では冷凍工場の施設をご案内。大きくて重い扉を開けると-23℃に設定された巨大な冷凍庫にはインパクトがあったようです。日頃支えて頂いている方々をお招きし、新たな事業の門出を祝うことができ有難く思います。

今年の二十四節気より 四季の「こと」

季節の移ろいをこまやかに感じとり、自然の流れによりそう昔ながらの暦は、農作業の目安にもなる農事歴でもあります。

一 卯 月 一

4日 せいめい 清明

全てのものが清らかで生き生きする頃。天地が清々しく、明るく、春の到来を告げる風を感じます。

20日 こくう 穀雨

雨の降る頃。雨の日は続く少し憂鬱な気分になりますが、植物にとっては大切な恵みの雨です。

古きよき暮らしの感覚に触れ

もっと四季を身近に

こと農人

畑にいる農人たちの今を伝えます。

京都市内の最高気温 16℃と寒さも和らぎ、ほかほかと暖かい日が続いています。農人たちにもねぎたちにも過ごしやすい気候です。

作業量が多く気忙しい春



少しでも多く早く定植する為に専用機でも穴あけ

←現在2台の定植機の稼働と合わせて、アナログで専用穴あけ機も使用しています。2台の機械で降フルに稼働していても、この時期は定植が多くあるので手植えでも進め、少しでも多く！と農人たちで力を合わせています。

→今月からシルバーさんが加わりどんどん定植中。亀岡・美山でも夏に向けて畑づくりが始まり、どの地域も忙しい日々です。



空撮用にドローン導入！

ドローンの空撮により「こんなに広い畑で作業しているんだなあ」とより現場の雰囲気を感じていけると期待しています！特に、1番広い面積を持つ亀岡、山に囲まれた美山などの産地は夏に撮影予定です。



▲ 収穫班メンバーにポーズいただきました★